

特集 たいせつな 水道守ろう 未来へと

料金・設備に関すること 上下水道課 ☎095-801-5831
水質に関すること 第1浄水場 ☎095-883-1012

6月1日(月)～7日(日)は水道週間です。

長与町の水道に関心を持っていただくため、期間中にイベントを開催します。お気軽にお越しください。

●水道週間イベント

☎ 6月1日(月)10時～12時 ☎ 役場玄関前
☎ 水道PRグッズの配布など

●浄水場見学

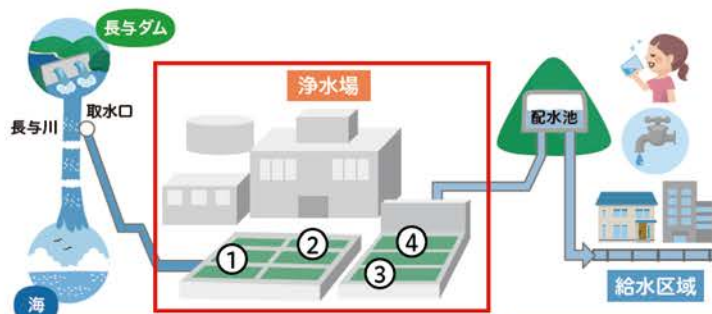
☎ 第1浄水場 ☎095-883-1012
☎ 6月5日(金) ☎ 第1浄水場 ☎ 5月22日(金)(団体単位で申し込み)

蛇口をひねれば、いつでも流れてくる安全・安心なお水。普段生活をする中で、当たり前のように使っているお水ですが、水道事業を取り巻く環境は人口減少による水道料金収入の減少や老朽化した水道施設の更新・耐震化など、年々厳しさを増しています。

本町では、令和7年8月に長与町水道料金等審議会を設置し、将来にわたり安定した水道サービスを提供するため、今後の水道事業の運営にあった料金のあり方について、審議を行っています。

そこで普段何気なく使っている水道について皆さまに知っていただくため、水道の仕組みや課題についてお届けします。

水道水ができるまで 私たちの蛇口から出る水は、川やダム、地下水などの水源から取水され、浄水場で安全に処理されたのち、配水池や水道管を通して家庭に届きます。



実は多くの時間をかけて作られているのね!

よりおいしい水にするよ!

①着水井～薬品混和池

消毒のための塩素と水の“にごり”を固める薬品を入れます。

②傾斜板沈殿池

①で固まった汚れを傾斜板を利用して効率的に沈殿させます。

③急速ろ過池

取り切れなかった“にごり”を砂の層で取り除きます。

④粒状活性炭槽

活性炭により“におい”や色を取り除きます。

安全・安心なお水を届けるために

浄水場できれいにしたお水は、厳しい水質基準に基づいて定期的に検査をして、安全を確認しています。さらに、ダムなどの水源の水についても検査を実施しており、水源から蛇口にいたるまで、徹底した水質管理を行うことにより、安全・安心なお水を各ご家庭にお届けしています。

安全・安心 長与町の水道水

水道法では定期的な水質検査の実施が義務付けられています。法令で定められた全52項目の検査を行い、基準値に適合していることを確認していますので安心して飲料水としてご利用ください。検査結果の詳細は町ホームページでご確認できます。



水質検査計画



水質検査結果

水質検査項目とは

- 健康関連32項目
大腸菌やヒ素、水銀など人の健康に影響を及ぼす可能性のある項目
- 生活支援関連20項目
色や濁りなど、生活に使う水として支障が生じる可能性がある項目
- 長与町の独自調査
法令で義務付けられている検査項目のほかに、独自に農薬類など30項目以上の検査を実施しています

Q.有機フッ素化合物(PFOS/PFOA)は大丈夫?

A.昨今、話題となっている有機フッ素化合物(PFOS/PFOA)が水道水中の目標値(※)を超えていないかを検査しています。町内の水道水は目標値を下回っており、問題ありませんのでご安心ください。

※体重50kgの人が、毎日2リットル、一生飲み続けても健康への悪影響が生じないと考えられるレベル。



💧老朽化する水道管・施設

道路の下を通る水道管の多くは、設置から50年以上が経過し、少しずつ老朽化が進んでいます。老朽化した水道管は、漏水や破裂の原因となり、濁水や断水、道路陥没など日常生活や災害対応に深刻な影響が及ぶ恐れがあります。また、第1浄水場をはじめとする施設についても、同様に老朽化が進んでいます。こうした老朽化した水道管や施設の維持・更新には、多くの時間と費用がかかりますが、安全な水を安定して届けるために、日々、地道な改築、修繕、点検が実施されています。

また、日頃から漏水調査を行い、漏水があった箇所は優先順位をつけて修繕をしています。はじめは小さな漏水でも、放っておくと大きな災害に繋がりがかねないため、日頃の調査を大事にしています。こうした取組は、将来の安心を守るために欠かせないものです。今の世代の努力が、次の世代の「安全・安心な水道」を支えています。



水道管からの漏水の様子



破損した水道管からの漏水

漏水調査は、宅地内に入って作業することもありますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。また、漏水が発見されたお宅には修繕のご案内をしております(宅地内の修繕費用はお客様の負担となります)。漏水している状態を放置すると宅内の水の出が悪化したり、浸水や地盤沈下につながるおそれがありますのでご注意ください。



💧水道料金の仕組み

経営は独立採算制です

水道事業の運営は、皆さまからいただいた水道料金収入によってまかなわれています。これを「独立採算制」と言います。事業に必要な経費は、その経営に伴う収入を充てていることを原則にしています。

経営に努力しています

近年、老朽化した施設の更新や資材費の高騰など、費用の負担は年々大きくなっています。それでも、安全でおいしい水を安定して届けるために、職員数の削減や広域化の推進、施設の統廃合・合理化などを行うことで経費削減を図り、日々効率的な運営に努めています。

持続可能な経営のために

今、本町を含む水道事業は人口減少や施設の老朽化、職員不足など多くの課題を抱えています。本町では、将来にわたって安定して水を届けられるよう、長崎市と協力して「共同浄水場」の整備を進めています。より効率的で強い水道をつくることで、災害時のリスク軽減やコスト削減にもつながります。しかし、経営努力を行ってもなお、人口減少による料金収入の減少および物価上昇による費用の増加が経営を圧迫し、厳しい経営状況が見込まれます。安全で安心な水道を将来へと引き継ぐために、水道施設の更新・維持管理の効率化、財政の健全化(料金の見直し)など、経営基盤の強化が喫緊の課題です。

手遅れになる前に今のうちから対策をしておかないといけないね。



長与町水道料金等審議会では今後の水道事業の運営にあった料金のあり方について審議を重ねています。審議結果は町ホームページでご確認いただけます。



皆様の声をお聞かせください

安心できる水道サービスを提供するため、皆様のご意見・ご要望などを二次元コードからご提供ください!

